

## 平成 30 年度印西市市民活動支援センター指定管理者事業報告書

平成 31 年 3 月 31 日

印西市長 板倉 正直 様

所在地 東京都文京区後楽1丁目3番61号  
指定管理者 株式会社東京ドームファシリティーズ  
代表者氏名 代表取締役社長 山田 幸雄

印西市市民活動支援センターの管理運営に関する基本協定書第 26 条の規定に基づき、次のとおり平成 30 年度の事業実施報告書を提出します。

### 1 管理運営実績

#### (1) 開館実績及び利用者数

平成 30 年度目標利用者数 9,700 人、開館計画 292 日

→平成 30 年度開館実績 292 日 利用者数実績 14,045 名 (目標比 144.8%)

月別詳細は別添 2 の通りです。

#### (2) 利用登録団体数等

平成 30 年度目標登録団体数 140 団体 (前年度末 136 団体)

→平成 30 年度末 152 団体 (目標比 108.6%、前年比 111.8%)

### 2 維持管理業務の実施状況

#### (1) 施設及び備品の点検・滅失・き損・修繕の状況

7/20 パウチラミネーター故障→メーカー問い合わせ修理不能のため廃棄

10/30 プリンターFAX 複合機(PX-M5040F)故障

#### (2) 備品の購入・調達

4/15 鍵付きグループボックス (24 箱) 我孫子より搬入

5/25 紙折機更改 Duplo DF-1200 納品

7/31 ラミネーター購入 iLAM Office PRO GLMLOPA3

10/31 FAX 付き電話機購入

#### (3) 保守点検

特にありません。

#### (4) その他特記事項

特にありません。

### 3 施設運營業務の実施状況

#### (1) 施設使用許可（取消）業務

① 活動室 詳細は別添 2 に記載

市民活動登録団体のみに使用許可し、平等な利用を遵守し、特定の団体が利益・不利益を被らないように致しました。

② コピー機・印刷機 詳細は別添 2 に記載

コピー機は 1 枚 10 円（一般にも開放）、印刷機は 1 製版 2000 枚毎に 50 円で登録団体に利用して頂き、団体の市民活動に対してのバックアップを行いました。

③ メールボックス

大のボックスは 20 団体、小のボックスは 20 団体、グループボックスが 7 団体利用。

#### (2) その他各種許可業務（広告物掲示・配布等）

市の指示又は助言に基づき適切に判断し、許可を行いました。別添 2 に記載。

#### (3) 広報活動

① パンフレット 三つ折りのパンフレットを配布し支援センターを紹介しました。

② チラシ だんごまつりチラシを参加団体の協力を得て、学校・公共施設等に配布しました。(25,000 部) また、主催講座（地域づくりメディエーター養成講座）のチラシを町会に回覧するとともに公共施設等に配布しました。

④ メールマガジン 年間 11 回（4/28・5/31・7/5・8/7・9/13・10/28・11/30・12/27・1/20・2/10・2/23）発信し、支援センター登録団体他各関係者宛にイベント・講座・助成金等の様々な情報を提供しました。

⑤ 機関紙（だんご通信）A4 裏表の機関紙を毎回 169 町会へ 3,000 部（回覧用）、公共施設 27 か所等へ 1,000 部を配布。年間 5 回（4 月・6 月・9 月・10 月・2 月）発行しました。（別添）

⑥ 広報いんざいへ記事掲載 主催・共催講座等 11 回 12 事業を紹介しました。

⑦ 報道機関への情報提供

地方コミュニティー誌（井戸ばたカフェ、ちいき新聞、月刊千葉ニュータウン等）に、団体イベント紹介・講座紹介・だんごまつり等の記事掲載

ケーブルテレビらーばんねっと 毎月、団体紹介・団体イベント・講座紹介・だんごまつり

(4) 市民からの意見等への対応

① 意見・要望受付 3件

月日	申出者	内容	センター対応
6月16日		印刷用にカラー用紙を販売してほしい。	用意します。⇒当月よりカラー用紙販売開始
10月24日		団体活動への支援内容について(要望)	個々の団体の要望に添う支援を基本としている旨を伝え、当該団体要望を確認
2月20日		受付に老眼鏡を置いてほしい。	配置します。⇒3月12日配置済

② クレーム対応 クレームの発生はありませんでした。

(5) 相談業務

① 市民活動相談 団体より 126件

② 市民活動相談 個人より 92件

(6) 情報・パソコンコーナーの利用に関する業務

① パソコン・プリンタ 137件 詳細は別添2に記載

交流スペースに配置し、登録団体・一般に対し、文書作成や文書プリントアウトなどの利用に開放。

② 掲示板等 172件 詳細は別添2に記載

団体より市民活動に関するポスター・チラシ・リーフレット等の掲示物を受け付け、掲示板やパンフレットスタンドにより適切に管理しました。

(7) 作業コーナーの利用に関する業務

① コピー機・印刷機 コピー機 3,353枚 印刷機(2000枚毎) 3,111回

② コピー用紙・ラミネート用紙他販売実績

・コピー用紙	A4 153冊(@¥300)	A3 110冊(@¥700)
・カラーコピー用紙	A4 57冊(@¥600)	A3 0.5冊(@¥1,400)
・ラミネート用紙	A4 79枚(@¥20)	A3 70枚(@¥30)
・色コピー用紙	250枚(@¥1.2)	

(8) 市民活動に関する情報収集・情報提供

① 市民活動関連情報の収集と提供

市及び登録団体から収集した情報をホームページ、だんご通信、メールマガジンにより幅広く提供しました。

② 市民活動情報 WEB サイトの管理・運営

ホームページを随時更新①イベント・講座、②だんご通信、③登録団体一覧、④施設と利用方法の紹介、⑤補助金・助成金情報等を発信しました。

(9) 市民活動支援事業（企画事業）

詳細は別添 1 に記載

(10) その他関連業務

① 記録業務

業務の遂行に必要な事業活動において、適宜記録し、検索可能かつ良好な状態で保存しました。

② 利用団体登録業務

6月15日に現行の利用団体登録を更新。更新書類も簡素化しました。新規登録は随時行いました。

③ 交流スペース・活動室利用業務

利用者が増え活動室の予約が難しい場合が多くなったため、交流スペースも予約制にし有効活用しています。

④ 市との協力体制

ア 施設管理者

緊急連絡網等を作成し円滑な管理業務が遂行できるよう、十分な協力体制を図りました。

イ 市民活動支援関連部署

市民活動推進委員会（1回出席）や印西市社会福祉協議会（夏休みボランティアの共催）との連携を図りました。

⑤ 調査研究業務

5-3)に記載の通り、外部セミナーや研修に積極的に参加し、センター内には市民活動に関する関連図書を配置しました。

⑥ 利用者統計等作成業務

利用者統計に関しては「利用状況表」を作成し、毎月、市への報告を行いました。

4 自主事業の実施状況

〈社内研修〉 1/22 防犯講習会（警察署による後援と護身術実技） スタッフ1名参加

〈あびこ市民活動ステーションとの共同イベント〉

今期は実行委員会による準備を進め2019年4月27日牧の原モアにて実施予定

## 5 運営体制の実施状況

### (1) 労務管理

東京ドームグループコンプライアンス規定、就業規則を指針とし、関連法令を遵守致しました。

### (2) 実施体制、人員配置、指揮命令系統、責任体制

#### <実施体制>

役職	勤務形態	氏名
センター長	常勤	宮本 律子
副センター長	非常勤	五十嵐 盛春
コーディネーター	非常勤	影山 貴大
スタッフ	非常勤	清宮 絹代
スタッフ	非常勤	小林 康子
スタッフ	非常勤	渡井 公介
スタッフ	非常勤	石井 博美

#### <人員配置>

本来、常時2名体制が基本ですが、夜間利用の促進（昨年度166件→今年度218件）及びサービスの充実を図った結果、年間事業日数292日に対して1日平均3.4人（年間延べ989名）を配置しました。

#### <指揮命令系統>

事業計画の管理運営体制図に基づき遂行致しました。

### (3) 研修等参加実績

外部研修	7/13	日本NPOセンター主催 NPO と行政の対話フォーラム
	11/9	千葉県市民活動中間支援組織ネットワーク研修
	1/9	県民文化課県社協共催支援センター研修 災害関連
	2/9	鎌ヶ谷市男女共同参画企画講座防災リスク軽減研修
	3/25	社会福祉協議会ボランティアセンター立上げ訓練

<社内研修> 「4 自主事業の実施状況」に記載

スタッフ研修	4/12	中間支援組織対応の接遇について
	5/17・6/14	市民・市民活動・中間支援組織について(1)(2)
	7/12・8/22・9/13	NPOについて(1)(2)(3)
	10/11	個人情報の取り扱いについて
	11/15・12/13・1/17	防災について(1)(2)(3)
	2/14	市民活動 Q&A
	3/15	公益信託印西市まちづくりファンド・ 企画提案型協働事業について

## 6 一部業務委託（再委託）の実施状況

コピー機保守業務はコニカミノルタジャパン株式会社、印刷機保守業務はリコージャパン株式会社、ホームページサポート業務は株式会社 DENXIN に再委託いたしました。

## 7 安全管理・危機管理の実施状況

### (1) 事故・災害時発生時の対応

スタッフによる朝夕各1回の巡回点検を強化し、「声掛け」の励行により警鐘効果を高め、東京ドームグループの「自然災害対策初期措置マニュアル」をセンター内に常備し、「緊急連絡網」作成により発生後の対応についても決めました。

### (2) 保険の加入

#### ① 必須加入保険

施設賠償責任保険に加入（保険会社：損害保険ジャパン日本興亜株式会社）

保険金額：対人1名当たり1億円 対人1事故 3億円 対物1事故500万円

#### ② 任意加入保険

だんごまつりの際、下記保険に加入（保険会社：損害保険ジャパン日本興亜株式会社）

「傷害危険補償特約セット普通傷害保険」保険金額：対1名当たり 500万円

「レクリエーション賠償責任保険」保険金額：対1事故 1億円

## 8 守秘義務及び個人情報保護の実施状況

- (1) 守秘義務 業務上知り得た個人情報は不用意に第三者に漏らさないことを徹底。
- (2) 個人情報保護 個人情報の漏洩はありません。
- (3) 情報公開 「印西市情報公開条例」に該当する案件はありませんでした。

## 9 モニタリングの実施状況

毎月、印西市市民活動推進課と打ち合わせを行い、日ごろの意見要望やクレームと事業計画の進捗状況等を報告書にまとめ市に提出いたしました。また、主催事業の参加者や施設利用者にアンケートをとり、アンケートの集計結果も月次で報告いたしました。（団体アンケート2件、講座アンケート10件、利用者アンケート2件）

## 10 管理経費の収支実績

収入	9,958,810円
支出	9,957,430円
残高	1,380円

## 11 添付書類

平成30年度収支決算書に記載

	事業名	事業内容	実施時期 及び期間	所要 経費 (千円)	事業効果	数値実績 (計画時目標)
①	広報活動 ・支援センター だより「だんご 通信」 ・メールマガジ ン	市民活動団体の活動紹介 や啓発記事を支援センタ ーだより「だんご通信」とし て年 5 回発行し、自治会回 覧や市施設への設置で市 民活動の普及啓発を行いま す。 メールマガジンは、イベント 情報や助成金情報などを 登録団体を中心に不定期 配信。	だんご通信 年 5 回 メールマガ ジン 年 11 回	134	「だんご通信」を定期的 に発行し、団体紹 介を行うことで団体 のモチベーションア ップに繋がった。また メールマガジンにつ いては受信者よりお 礼の返信を頂くな ど、タイムリーな情報 発信ツールとして団 体とのコミュニケーション アップに貢献し た。	だんご通信：回 覧 3000 部・配 布 1000 部 年 5 回発行。 メールマガジ ン：年 11 回配 信。(目標：だん ご通信 4 回以 上・メールマガジ ン 10 回程度)
① ②	だんごまつり	市民活動団体の活動を市 民に紹介。市民活動を広く 広報するちば県民活動 PR 月間 2018 賛同行事。	11/24～ 11/25	228( 人件 費・保 険料 除く)	市民活動の現況、活 動団体の活動内容、 地域の歴史や自然 環境などを広く市民 に紹介し、地域資源 や市民活動につい てを考えるきっかけ を提供できた。	来場者および 団体参加者 (来場者数) 参加:63 団体 ○11/24 1887(1734)名 ○11/25 1304(1152)名 ○計 3191 (2886)名 昨年比 115 (114)%(目標: 60 団体・2500 名)
① ②	夏休みボラン ティア体験プロ グラム  共催：印西市 社会福祉協議 会	市民活動支援センターと社 会福祉協議会の各登録団 体による夏休み期間限定 ボランティア体験受入。	7/21 ～ 8/31	30	ボランティアの啓発 活動とともに団体の 活動 PR となった。社 会福祉協議会との連 携は市民活動団体 の活躍の場を広げ た。	受入申出団体 数:15 団体 参加者：延べ 41 人 9/2 ふり返りの 会参加者：21 人(目標:25 団 体、100 名)

① ②	登録団体パネル展示	1F ガラスケース内及び支援センター内にて市民活動団体の活動をパネル展示で紹介。安定した集客が見込める1F フロアで開催することで市民への啓発を行います。市民が活動に賛同、興味をもつことで、団体活動への参加や市民からの支援が期待できる。	年 11 回 (342 日)	150	中央駅前交流館2号館、出張所入口横展示ケース及び2階活動室廊下壁面へ展示。出張所への来所など不特定多数者への団体紹介の機会となった。	団体展示パネル:589 団体 (目標:45 団体)
① ②	ボランティア・NPO 関連なんでも相談	市民活動に関する疑問・質問に応じる何でも相談会。(コーディネーター影山)	4/12 5/10・31 6/16 7/21 8/23 9/6 10/11 11/29 12/20・26 1/10 2/16 計 13 日	39	団体の様々な相談にコーディネーターが個別に対応することにより素早い問題解決が可能になった。	14 件、33 名 (目標:72 名)
① ②	団体交流会 (利用者懇談会)	利用団体との情報や意見交換を行う場とする。開催をだんごまつり打ち合わせ会に合わせるなどし、市民活動拠点としてのセンターの機能や運営について利用団体が主体的なかわりを考える機会をもてるようにします。	9/25 10/24 11/15 12/11 計 4 回	10	団体間の情報や意見交換を行う場となった。センターの市民活動拠点機能や運営に利用団体が主体的にかかわっていくことを考える機会になった。	参加者:27 名 45 名 45 名 23 名 4 回計 140 名 (目標:年 3 回・90 名)
② ③	協働事業支援 講座	協働についての考え方やポイント等についてわかりやすく説明します。市協働事業公募時期に実施します。 (講師:影山コーディネーター一他) 6 月フォローアップ説明会・個別相談会～7 月	6/16	3	協働の考え方やポイントについて理解を深めてもらった。また、団体が考えている事業について方向をアドバイスできた。	参加者:6 名 (目標:15 名)



②	助成金申請のコツ・ファンド事業についての講座	市民活動助成に応募したい事業の内容を整理し、申請する実際の事業提案書に関するフォローアップ・個別相談(コーディネーター影山)	12/22	3	まちづくりファンド応募事業に関する相談を実施し団体への支援となった。	参加者:2名 ①ピッコロ 早川氏 ②いには野まつり実行委員会 奥平氏(目標:10名)
① ② ③	みんなでまちづくり ①市民活動スタートアップ講座	地域の活性化や課題解決に関心を持ち始めた人に、市民活動について学ぶ場を提供し、市民活動の担い手を育成します。団体活動参加メンバーの増加も見込めます。 (講師:影山コーディネーター) 日程 5/27. 6/17	5/27 6/17	7	初心者に向けて市民活動をはじめるにあたっての考え方を伝えることができた。	参加者: 第1回9名 第2回9名(目標:20名)
	②まちづくりメディーター講座	まちづくりに参画を促していく人材を育成する。最終回に参加者による交流会を実施予定。 (講師:影山コーディネーター他) 9~3月 10回	1/19 2/2 2/16 3/30	7	市民活動のボトムアップと団体支援につながる人材育成となる	参加者:18名 19名 21名 22名 計80名 (目標:100名)
① ② ③	みんなでまちづくり 共催事業	①木下夢探訪 ・メダカの学校 ②こむネットちば ・発達障害を考える ③勇気づけサークルでこぼこピース ・幸せの見方を考える ④印西ウエットランドガイド ・身近な自然観察 他全26講座を共催	4/28 6/9・10・15・16 7/7・8・22・21 8/4・4・18 ~19・18・21 9/26・27・15・30 10/20 11/11・28 12/2・8・25 2/10 3/7・23・24	0	団体の講座を共催することで、会場・広報・ワークショップの協力や受付など伴走支援となった。	参加者:618名 (目標:40名)

※事業計画外の実施事業

	事業名	事業内容	実施時期 及び期間	所要 経費 (千円)	事業効果	数値実績 (計画時目標)
②	市民アカデミー講座	教育委員会生涯学習課主催市民アカデミー地域課程講座講師 (センター長宮本・コーディネーター影山)	5/12 2/23	0	市民活動団体の活動目的や内容を紹介。地域デビューの意義と活動方法や課題、支援センターの在り方について等を伝えることができた。	参加者: 第1回7名 第2回27名
②	市民活動の普及啓発活動	印西牧の原地区のショッピングモール主催モアマルシェに参加し市民活動支援センターと団体活動を紹介	5/26 6/30 7/28 8/25 9/29 10/27 1/26 2/23 3/24	0	市内の商業施設において、市民活動についてをセンターとして紹介し、個々の団体の活動(チラシなど)を紹介する場となった。	登録団体138 (団体一覧パネル紹介・支援センターリーフット)
②	協力事業: 紙をつかったリズム遊びでフライヤーをデザインしよう	ユリイカプロデュース主催の子育て世代対象とした親子参加型講座。  主催:ユリイカプロデュース(講師:花牟禮亜聖グラフィックデザイナー)	5/13	1	ユリイカプロデュース主催の子育て世代対象とした親子参加型講座。 主催:ユリイカプロデュース (講師:花牟禮亜聖グラフィックデザイナー)	参加者:45名 団体:4名 講師:1名 計50名
②	協力事業: 木下街道膝栗毛リターンズ	江戸時代の衣装を着た案内人といっしょにウォーキング。  主催:印西ふるさと案内人協会	10/20	0	事業の準備段階から打ち合わせ会に出席し、アドバイスや関連団体の紹介を行った。また、当日も現場に赴き種々のサポートを行うとともに反省会に出席し次につながるエールを送り、団体を安心させ活動への意欲を高める伴走支援となった。	参加者:約200名 主催協力団体等 計約350~400名

②	主催講座: coping 勉強会「介 護者になること、遺 族になるということ」	実際に受けた相談を通 して、支える人も支えら れる人も納得できるサ ポートを提案できるよ うになるための講座。  (講師:これからサポー ト 千葉氏)	7/14	3.5	支援に関して、双方が 納得できるようになるた めの講座を提供でき た。	参加者:12名 講師1名 合計13名
② ③	ニュータウン中央駅 前花壇花植え	シティプロモーションイベ ントイルミライ★INZAIにあ わせて、駅前美化事業 として花壇花植えを市 民・団体、事業者、市と 協働して行なう	11/3 11/5	0	市事業への協力として、 駅前花壇花植えを協働 事業として実現・実践で きた	11月3日 参加者 20組 40名 団体等 16名 11月5日: 参加者 21名 団体 1名
②	作ってみよう!飛び 出す絵本	絵本づくりを通じて資源 リサイクル活動を理解し てもらう親子対象の講座 講師(エコネットちば小 熊氏)	2/17	8	身近なテーマにより、環境 穂残に取り組む団体活動 の大切さについて理解を 深めてもらうよう努めた。	参加者18名 見学者4名(フ レンドリープラザ 職員) 講 師・助手3名 計25名
④	インターンシップ受 入	高校生・大学生などの職 業体験受入れ	8/22~24 10/10・11 11/20・21	0	次世代を担う若者に対 し、市民活動支援センタ ー業務を紹介できた	大学生1名 大学生1名 高校生2名

※事業項目は、①市民活動の普及・啓発事業、②市民活動団体への支援事業、③協働の啓発・普及に関  
する事業、④その他とする。

月	施設利用														その他業務																					
	来館者数				ロビー				作業室				掲示板・パンフレット				活動室1				活動室2				*うち夜間使用				*相談				その他			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	稼働時間	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	稼働時間	人数	件数	人数	稼働時間	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	105	159	13	13	58	64.5	100	13	13	33	89	192	36	103	284	16	122	34	16	18	24	35	16	122	34	16	18	24	35	16	122	34	16	18	24	35
5月	91	138	4	4	47	39.5	65	15	18	40	110.5	224	41	123.5	261	17	115	36.5	28	35	26	35	17	115	36.5	28	35	26	35	17	115	36.5	28	35	26	35
6月	98	153	10	11	58	55.5	98	16	16	52	142	286	44	133	423	18	139	42	12	15	16	24	18	139	42	12	15	16	24	18	139	42	12	15	16	24
7月	123	187	7	9	42	40	51	13	14	43	121.5	276	31	93.5	216	16	117	36.5	29	34	26	52	16	117	36.5	29	34	26	52	16	117	36.5	29	34	26	52
8月	127	189	5	5	41	48.5	65	13	14	31	102	183	33	88.5	290	12	80	26	14	16	10	12	12	80	26	14	16	10	12	12	80	26	14	16	10	12
9月	134	204	10	10	47	38.5	69	19	19	40	118.5	216	41	118.5	438	19	171	42	20	26	13	19	19	171	42	20	26	13	19	19	171	42	20	26	13	19
10月	123	229	11	13	52	62	75	15	16	43	128	317	46	132	431	24	193	50.8	12	14	18	33	24	193	50.8	12	14	18	33	24	193	50.8	12	14	18	33
11月	101	539	16	18	64	54	87	10	12	39	124.5	181	46	150	376	15	137	28	17	22	16	2909	15	137	28	17	22	16	2909	15	137	28	17	22	16	2909
12月	89	132	6	8	34	27	39	11	11	38	115.5	175	45	130	415	21	173	43.5	15	18	22	29	21	173	43.5	15	18	22	29	21	173	43.5	15	18	22	29
1月	103	168	23	26	46	43	55	15	15	35	99	258	44	123.5	364	18	158	43.3	19	19	22	33	18	158	43.3	19	19	22	33	18	158	43.3	19	19	22	33
2月	91	188	12	13	46	48.5	63	19	19	35	99.5	221	45	132	373	21	192	43.5	20	26	15	19	21	192	43.5	20	26	15	19	21	192	43.5	20	26	15	19
3月	154	204	20	20	53	59.5	72	13	13	43	123.5	313	48	130.5	463	21	225	49	16	18	18	22	21	225	49	16	18	18	22	21	225	49	16	18	18	22
合計	1339	2490	137	150	588	580.5	839	172	180	472	1373.5	2842	500	1458	4334	218	1822	475.1	218	261	226	3222	218	1822	475.1	218	261	226	3222	218	1822	475.1	218	261	226	3222

\*夜間利用・相談来館人数は活動室・ロビー利用でカウント済。表(人数)は来館者数にカウントせず。

印西市市民活動支援センターの管理運営に  
 関する収支決算書（平成30年度）

税込（単位：円）

		項目	30年度予算	30年度実績	29年度実績	
項目	収入	市からの委託料	9,608,000	9,608,000	9,608,000	
		印刷機利用料（一般貸出用）	135,000	155,500	138,550	
		コピー機利用料（一般貸出用）	20,000	33,530	20,470	
		用紙販売	160,000	157,800	169,200	
		その他販売	3,000	3,980	1,435	
収入合計（A）			9,926,000	9,958,810	9,937,655	
項目	人件費	労務費	7,280,000	7,358,338	7,173,346	
		夜間運営費	330,000	421,260	351,000	
	事務費	諸交通費	50,000	64,584	57,894	
		研修費	30,000	21,600	21,600	
		通信費（携帯・郵便）	50,000	56,549	49,029	
		事務用品費（消耗品）	30,000	37,970	32,084	
		交際会議費	10,000	6,116	9,050	
		求人教育費	50,000	11,880	24,840	
	事業費	事業経費（講座費）	470,000	333,398	242,803	
		広報発行（だんご通信等）	130,000	134,460	196,560	
		だんごまつり	400,000	454,616	574,417	
	管理費	管理運営費（修理費等）	190,000	142,310	223,408	
		電話・回線使用料等	170,000	180,418	169,971	
		設備機器保守管理費	480,000	446,854	492,689	
		施設賠償保険料	2,000	1,530	1,530	
		本社経費	254,000	285,547	287,562	
	支出合計（B）			9,926,000	9,957,430	9,907,783
	収支(A)－(B)			0	1,380	29,872
	備考					

